

臨床研究情報

当院で尿沈渣を受けられた患者さん・ご家族様へご協力をお願い

NTT 東日本関東病院臨床検査部では、以下の臨床研究を実施しております。

この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者に当たると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究にご自身の診療記録を使用して欲しくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の問い合わせ先、もしくは倫理・医療監査委員会事務局へご連絡ください。

研究課題名

当院における尿路感染症スクリーニングとしての尿中白血球の有用性について

研究実施機関

NTT 東日本関東病院 臨床検査部

研究責任者

臨床検査部部長 室屋 充明

研究の意義と目的

尿中白血球は、膀胱炎や尿路感染症に多くみられ、尿路の急性炎症を示唆する重要な所見です。本研究では、尿路感染症の指標として、尿沈渣中の白血球数の有用性について検討しました。尿沈渣を用いた尿路感染症スクリーニング検査による、迅速な結果報告と検査の効率性の向上を目的としています。

対象となる方

2023年4月1日～2024年3月31日に尿沈渣検査を実施した方

実施方法

測定済みの尿沈渣のデータを機械学習させ特徴的なデータを検索します。

実施期間

倫理・医療監査委員会承認後～2025年12月31日まで

個人情報の取り扱い

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては、特定の個人を識別することができないように匿名化して扱います。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は5年間保管いたします。保管期間終了後、本件急に関わる記録・資料は個人が特定できない形で破棄します。

費用

研究に参加するために費用は一切かかりません。

利益相反

本研究の計画・実施・報告において、研究の結果及び結果の解釈に影響を及ぼすような利益相反は存在しません。

利用拒否の申し出

本研究では、2023年4月1日～2025年12月31日に受診された患者様の診療情報を使用しますが、当時は本研究の計画が掲示されておらず、研究参加の意思表示をしていない状況でした。

そのためご本人または、その代理人の求めがあれば情報を破棄いたします。拒否の受付は電話にて受け付けており、掲示から1か月間の受付期間を設け、対象者の権利保護に十分配慮しております。

ただし、すでに解析を終了している場合には、その結果を破棄することが出来ません。ご自分のデータの使用をお断りになっても、治療に不利益を受けることはありません。

問い合わせ窓口

NTT 東日本関東病院 臨床検査部 深沢 加奈

東京都品川区東五反田 5-9-22

電話番号 03-3448-6401